

南中学生の一日の生活

ルールを守ることは堅苦しいことではなく、全校生徒が安心・安全な生活を送るために必要なことです。細かいルールには良いのか悪いのか微妙なグレーゾーンがありますが、自らが周囲に理解・評価してもらえるような選択ができるようになること(正しい判断力を身につけること)が一番の目標です。自分の可能性を広げるためにルールの中で自己表現することを学びましょう。

南中生として

- ・自らの考えで正しいものを選択し、行動できるようにしましょう。
- ・ルールの中で自己表現ができるようにしましょう。
- ・TPO(時間・場所・場合)にあった行動がとれるようにしましょう。

1. 登校

- ① 決められた通学路を通ります。校門前、グラウンド南側の交差点(信号、横断歩道なし)の横断は禁止です。
- ② 特別な時以外は制服で登校します。
- ③ 持ち物はバッグに入れます。ただし、荷物が入りきらない場合には、セカンドバッグを使用するなど工夫をしてください。
- ④ 学習に必要なものは、持ってこないようにします。
(携帯電話の持ち込みは禁止です。特別な事情の場合は、保護者からの連絡をください。学担に必ず提出してください。)
- ⑤ 朝の活動がない場合は、7時45分より前に登校しないでください。部活動の朝練など朝の活動がある場合については、6時50分より前に登校しないようにし、開始時刻については顧問や担当の先生の指示を仰ぎましょう。
- ⑥ 自転車通学はバックは背中に両肩で背負う、荷台に縛る。片方だけの肩掛けは、荷物がふらつき不安定なので禁止。
- ⑦ 職員や来校者の車と動線が同一、加えて未舗装の為、事故防止の観点から、校舎敷地内は自転車を降りて押してください。
- ⑧ 冬の防寒として、コート、レインコート、ウィンドブレーカーを使用する場合は、華美でないものとします。カバンやロッカーに入らないベンチコートなどは適しません。
- ⑨ 8:05には着席を完了します。余裕を持って登校するようにしましょう。
- ⑩ 登校時に雨等が降っている場合は、自分の判断でジャージ登校をしてください。ただし、制服の忘れ物をしないように注意してください。

2. 朝読書・朝の会

- ① バック類は朝読書の前にロッカーに整理し、机の横に掛けておかないようにします。机の横には、安全面から通行の妨げにならないようにし、机からはみ出ないで、床につかない程度で使ってください。
- ② 読書で読む本を準備しておき、チャイム以前から読み始めてください。
- ③ 本を片付けて、さわやかな挨拶で朝の会を始めましょう。
- ④ 提出物があれば確実に提出しましょう。(盗難防止のため貴重品は毎朝必ず預けてください)
- ⑤ 必ず清掃分担、給食当番の役割分担を確認してください。

3. 授業時間帯

- ① 授業中、やむなく自分の席から離れるときは、必ず先生に申し出てから行動してください。
- ② 授業開始時のチャイムが鳴り終る前に着席を完了するようにしてください。
- ③ 授業開始・終了時は、生徒の号令で「起立!」「気を付け!」「はい」「礼!」「着席!」をし、教師・生徒互いにあいさつをしましょう。
- ④ 保健体育、技術・家庭、美術等は、ジャージで授業を受けることを基本とします。
指示のない場合は安全面、健康面を考えながら適した服装(制服・ジャージ)で受けます。
- ⑤ 教科員は、授業前に必ず、教科担任の先生と連絡をとり、授業の準備をします。
授業終了後は必ず次の授業の内容や持ち物を聞いてください。帰りの会の時間に先生に授業内容を聞きに行くことはしないようにしましょう。
- ⑥ ひざ掛けは、体調不良などの理由により、保護者からの許可申請があった場合に限り、体調が改善されるまでの期間、許可をします。ただし、華美でないものとします。

4. 休み時間

- ① 次の授業の準備(教科書やノート、ファイルなど)をしてから席を離れましょう。
- ② 係の生徒は、授業終了後休み時間内に黒板・黒板消しの清掃、チョークの準備、教室内の美化作業(机椅子の整理、電気、ゴミ拾い等)を行います。
- ③ 教室を移動する場合は、あわてて移動しないよう早めに行動します。

- ④ トイレ等をすませておきましょう。
- ⑤ 落ち着いて過ごし、けが等しないようにしましょう。
- ⑥ 他の教室や他の学年の教室、廊下も特に用事がない限り入らないようにしましょう。
- ⑦ 昼休みにグラウンドや中庭、体育館で遊んだり運動する場合は服装はジャージとします。グラウンド開放や体育館開放では、体育委員会より出されたルールを守り、予鈴がなったら速やかに片づけて授業のある教室に戻ります。部活動のボールなどは使わないでください。

5. 給食

- ① 給食当番は白衣又はエプロン、マスク、三角巾をつけ、必ず手洗いをして、配膳の準備をします。また、体調の悪い人は学年の先生に申し出て、指示を仰いでください。
~~白衣又はエプロン、マスク、三角巾は個人で用意することとします。忘れた場合は学級担任に申し出て予備のものを借りて身に付け、借りたものは洗濯して返却してください。~~
- ② 当番以外の生徒は、手を洗い、4校時終了後5分以内に着席しましょう。衛生面を考え、着替えはしないでください。
- ③ 当番は配膳場所に集合し、授業終了後5分以内に教室に運び、15分以内に配膳を終了し、「いただきます」をしましょう。
- ④ 昼休みに、係の生徒は、ごみの後始末等、教室内の美化に心がけましょう。
- ⑤ 校内放送が終わるまでは教室の外に出ないようにしましょう。

6. 清掃

- ① 体育時の服装で行います。授業後5分で分担場所に集合します。
- ② 開始前に整列し、リーダーの指示で分担し、『はじめます』のあいさつで開始します。
- ③ 終了したら整列をし、リーダーがその日の反省をメンバーに伝えます。リーダーは上級生としての自覚を持ち、さらに良い清掃ができるように、評価を行ってください。担当の先生の点検を受けてから解散します。

7. 清掃時体育

- ① 体育時の服装で行います。授業後5分でグラウンドに整列します。
- ② 体調が悪い場合には、学級担任・清掃時体育担当職員に許可を得ます。また、清体リーダーにも連絡をします。

8. 帰りの会

- ① 清掃終了後、5分後には着席完了。時間に遅れないように速やかに着席してください。
- ② 学級にとって大切な時間だということを自覚し、プログラムに従って充実した時間となるように努めましょう。終了のチャイムが鳴るまで、教室の外にはでません。
- ③ バッグはロッカーに入れたまま、筆記用具のみ机の上に用意しましょう。

9. 放課後

- ① 部活動参加者は、帰りの会終了10分後には活動を開始するようにしてください。
- ② 部活動に入っていない生徒は、帰りの会終了後、特に用事がない限り15分後には下校を完了しましょう。特に用のある場合は先生に申し出てください。

10. 部活動

- ① 参加は希望制とします。
- ② 無断で欠席することのないように努めます。欠席などの場合は顧問に連絡します。
- ③ 部活動時の服装は、部で定めたユニフォームあるいは体育時の服装とします。
- ④ 必ず、自分の活動場所にバッグを持っていけます。
- ⑤ 完全下校15分前には活動をやめ、用具の後かたづけ、部室等の戸締まり、身の回りの整理整頓は全員で協力して責任を持つようにしましょう。
- ⑥ 休日の練習は、制服や体育時の服装、またはユニフォームで登下校してください。

11. 下校

- ① 交通ルール・マナーを守って、寄り道をせずすみやかに帰宅しましょう。
- ② 歩道を通り、道に広がらないようにしましょう。
- ③ 校門前には止まらないで、すみやかに帰宅しましょう。
- ④ 原則下校時は制服ですが、雨天時はジャージでの下校を許可します。

12. その他

- ① 保健室を利用する場合は、次の授業の先生に許可を得てください。
※保健室連絡カードを活用し、1時間様子を見て、改善しない場合は下校となります。
- ② いつでもどこでも、お互いに『おはようございます』『こんにちは』『さようなら』のあいさつが気持ちよくできるように努めましょう。
- ③ 欠席・遅刻の場合は、7時30分～50分の間に家の人に学校へ連絡をしてもらってください。
- ④ 遅刻してきた場合は、職員室に寄って「〇年〇組の△△です。遅刻して今登校しました。」と職員室にいる先生に伝えてから教室に行くようにします。
- ⑤ 早退・体育の見学については、保護者にメモ等紙に記入・押印したものを学級担任と担当教師に見せ、許可を得てください。また、南中ライフの「連絡・メモ」欄を活用しても構いません。
- ⑥ 持ち物にはすべて氏名を記入します。（傘、ジャージなどにも記名しましょう。）

- 定められた物以外は、すべて家に持ち帰りましょう。
- ⑦ 傘の管理は各自で責任を持ち、教室に置くようにします。持ち主不明の大量の傘の発生や壊れた傘の放置等を防ぐため、昇降口の傘たては使用しません。
- ⑧ 水分補給のために水筒の持ち込みを許可します。休み時間や部活動の時間など必要に応じて水分補給を行いましょう。中身は、水・お茶・スポーツドリンクとします。ペットボトルは不可とします。

I 服装・頭髪等について

1. 服装について

◆制服

	冬期（10月1日～5月31日）	夏期（6月1日～9月30日）
男	上着 ・黒の詰め襟標準学生服 ・ボタンは校章入りのもの	上着 ・半袖か長袖の白のワイシャツ
子	ズボン ・黒の標準ズボン シングルダブルどちら也可	ズボン ・冬季と同じ型
	ベルト ・黒の学生服用のベルト、黒の布製	ベルト ・冬季と同じ型
女	上着 ・紺とグレーのセーラー服	上着 ・半袖か長袖の白のワイシャツ
子	スカート ・6本ボックスつりひも型 ・丈はひざの真ん中程度	スカート ・冬季と同じ型
	※女子の制服は学校指定となっています。	

*夏服、冬服の移行期は、今年度から廃止しました。

- ◆靴下 白・黒・紺・グレーでフリル等の飾りのない物でワンポイント、ラインは1本程度まで可とします。ストッキング・タイツは黒・紺の無地とします。（冬期）
式典は白とします。

- ◆靴 〈通学靴〉 体育などの運動に適した物（ランニングシューズなど）とします。色の指定はありません。底が平らなシューズは歩いたり、走ったりすると足に負担がかかります。
（バスケットシューズやデッキシューズはわざと底を平らにすることにより、圧力を分散して滑りにくくしているのです）
〈上履き〉 学校指定のものとします。（体育時も兼用）

- ◆体育着 学校指定の長袖ジャージ上下と、半袖、短パンを着用します。
（清掃時体育は男女とも体育時の服装とします。）

- ◆通学鞆 市販のもので、学用品の収まる両手の空くバッグ（リュックや肩掛けバック等）、ロッカー（横 34.5 cm×高さ 27 cm×奥行 44.5 cm）に収まるサイズにしてください。

- ◆頭髪 以下の条件で他人に不快感を与えないさっぱりしたものとします。
〈男子〉 なるべく短い髪が望ましいが、長髪の場合、前髪は目に入らないようにしてください。
〈女子〉 前髪は目に入らないようにします。頭髪付属品はつけないでください。
〈共通〉 髪の長い生徒は、黒か紺等の華美でないゴムで縛ってください。
原則として、整髪料等を使用したり、髪を染めたり、パーマ、カールはしないでください。

- ◆コート 冬期の防寒として、コート、レインコート、部活動指定のウィンドブレーカーを着て登下校しても構いません。部活動以外のウィンドブレーカーを使用する場合は華美でないものとします。また、カバンやロッカーに入らないベンチコートなどは適しません。

- ◆装飾品 装飾品は身につけないでください。
（宗教上の理由で身に着ける場合は相談してください）

2. 通学について（徒歩または自転車）

（1）定められた通学路を登下校します。

（2）自転車通学は許可制とします。

[中富、大和田 4・5 丁目、人見、陽光台 2・3 丁目]が該当地区です。

（3）自転車通学時にはヘルメットを着用します。